



# 関ロータークラブ

RI会長 / バリー・ラシン

2018-19年度 国際ロータリーテーマ

インスピレーションになろう "Be The Inspiration"

53代会長 / 加藤浩二

2018-19年度 関ロータークラブ会長テーマ

行動しよう! 情熱を持って

会長 加藤 浩二

副会長 大岩寿喜子

幹事 林 昇

## D2630 ROTARY CLUB OF SEKI WEEKLY REPORT



本日のプログラム 第 2520 回例会 2018 年 10 月 23 日 (火)

「ホテルの生態勉強会」「ホテルの看板除幕式」



### 前例会の記録・第 2517 回 10 月 16 日(火)12:30

『地区大会の報告』

土屋佳久さん・酒向徳享さん

#### ◆開会点鐘

◆「それでこそロータリー」斉唱

#### ◆会長挨拶



刃物まつりの際には中央ロータークラブの方々と関ロータークラブの多くのメンバーにポリオ募金にご参加頂きありがとうございました。募金総額 156,055 円もの募金を集める事が出来ました。

本当にありがとうございました。関ロータークラブでは、世界ポリオデーにちなんで、先ほどの刃物祭り、ポリオ映画『ブレス しあわせの呼吸』の上映場所誘致の 2 つのポリオ事業を行う事になりその内容が地区の中で高い評価がされております。地区大会では、オープニング映像で関ロータークラブの名前を出して頂けるほどの成果だと思えます。これも皆さんのお陰です。ありがとうございました。さて、10 月 24 日は世界ポリオデーです。なぜ 10 月 24 日が世界ポリオデーなのか？この日は、ポリオのワクチンを発明したジョナス・ソーク博士の誕生日です。それにちなんで、10 月 24 日は「世界ポリオデー」になったそうです。「世界ポリオデー」は、日本だけでなくグローバルに設定された日です。「ポリオ」という病気は感染性の高い病気であり、特に感染しやすいのは 5 歳未満の子どもです。ポリオウイルスは人から人へ感染し、最も多いのは汚染水を通じた感染です。神経系を侵すこともあり、これによって身体のみひを引き起こす可能性があります。治療法はありませんが、安全なワクチンで予防接種が

可能です。ロータリーとそのパートナー団体は、これまで世界中 25 億人以上の子どもにワクチンを投与する活動を行ってきました。現在、世界のほとんどの国でポリオがなくなりましたが、アフガニスタン・パキスタン・ナイジェリアでは、まだ感染者が多く見られています。毎日約 1,000 件の発症が確認されていた 1980 年代と比較すると 99.9%以上の減少となります。残る 0.1%のポリオとの闘いが最も困難であると言われております。これは、遠隔地、不十分な公共インフラ、紛争、文化的障壁といった要因が、予防接種活動の妨げとなっているためです。ポリオを撲滅するまでは、世界中の国が再発生のリスクにさらされています。ロータリーは、ポリオを撲滅するために、100 万人以上のロータリー会員が、ボランティア、寄付、募金活動を通じて撲滅活動を支援しているほか、大勢の会員がポリオ感染のリスクが高い海外の地域に赴いて、予防接種活動に参加しています。関ロータークラブとしても今後も出来る限りのポリオ撲滅活動を行いたいと思えます。



## ◆委員会報告

◎出席委員会 委員 宮本卓比郎

会員 50 名中 出席 28 名 出席率 57.15%

◎ニコボックス委員会 委員 土屋佳久

会長・副会長・幹事の皆さん・・・地区大会参加の皆様ありがとうございました。そして、快く地区大会報告を受けていただきました、土屋さん、酒向さんよろしくお祈いします。

西本、福田、林(隆)、後藤さん・・・本日の地区大会報告、土屋さん、酒向徳享さん、よろしくお祈いいたします。来年さらに参加者が増える事を期待しています。

後藤、大澤、山谷、今峰、清水(公)、古田、加藤(照)、堀部の皆さん・・・岩倉さん、IGMのホストをしていただきありがとうございました。「中華料理しょうりゅう」にて美味しい料理をいただきながら楽しい会話ができました。テーマは「会員増強」でした。詳しくは古田さんがお話くださいます。よろしくお祈いします。

林隆一さん・・・BIRTHDAY CARD ありがとうございます。先日は出席表彰をいただきありがとうございました。9月にメーキャップした徳島プリンス RC は独自にポリオに取り組んでおられ、クラブの方数名で印度に行かれることをお聞きしました。

長尾一郎さん・・・妻の誕生日にバースデーカードをいただきありがとうございました。

高木道彦さん・・・妻へのバースデーカードありがとうございました。

堀部哲夫さん・・・妻にバースデーカードをありがとうございました。また、13日の地区大会の折には、旧に体調が悪くなり、皆様にご迷惑をお掛けしました。特に、今峰先生、林幹事には病院まで付添いいただきまして、ありがとうございました。

(3ポイント)

## ◆『地区大会報告』 土屋佳久さん



<RI 会長代理講演>

「会員基盤の強化」が必要である。強化をする事によってクラブに魅力が生まれ、会員の満足度の向上につながる。と話されました。それには、まずクラブの課題を把握する事が必要で例えば会員の高齢化、会員減少はしていないか！例会はマン

ネリ化していないか！など現状把握をし、その課題を長期計画委員会の場所などで話し合う。これを行う事で強化は出来るのではないかと話されました。これを関ロータリークラブへ置き換えるとうか！

まず課題としましては会員の減少や例会の内容についても今年度も含め色々と考えてみえますので問題はないと思いますが、これは私も含めて多くの会員の方がそうである様に現場に出ていく事が多い、もしくは職人で働いていたりなどして例会に毎週出席する事が出来ない。その様な現状があるのではないかと思います。正直それは仕方のない事であり出来る限りの出席をお願いするなどしてコミュニケーションをとる。又は各委員会の委員長や副委員長になって準備、段取りなどをしてもらう事で活動の楽しさを知ってもらう。やりがいを感じてもらう。事が必要かと思ひます。昨年発足しました「長期計画委員会」を有効的に実施していくべきだと改めて感じました。

<基調講演 テーマ 会員基盤を整える～

ロータリーを知り、ロータリーを楽しむ～>

会員減少の原因はロータリーの理解不足と愛情不足である。クラブの活性化、例会を重視した温かいクラブ創りをしていますか？感動をもたらす奉仕活動を行っていますか？ロータリアンは周囲の人に喜び、楽しみ、感動を与えるマジシャンです。と話されました。私たちのクラブはマジシャンであるかは分かりませんが、お二人の話聞いて胸をはれるクラブではないかと思ひました。



## ◆『地区大会の報告』 酒向徳享さん



地区大会二日目、アグネス・チャンさんの講演のお話をします。46年前に17歳で日本でデビューされ、現在は63歳の事です。今までの自分のボランティア経験や国際的な社会貢献の活動を真剣に、時には笑いを交え1時間の講演でしたが、時間を忘れてしまうすばらしい講演でした。

まず若い頃からのお話で、自分がボランティアに携

わるようになった、きっかけをお話されました。中学生の頃、先輩と一緒に障がいを持った子供たちの施設にお手伝いに行きました。その施設で、自分の前に現れた子供たちの姿を見るのが始めてで衝撃的な事だったそうです、手が無い、足が無い、寝たきり、そんな人たちが、自分達が来たことを歓迎し、声を上げて喜んでくれた、不自由が無い私はこれでいいのか、この体験が一生忘れる事のできないきっかけとなったそうです。その施設は貧しく食料が十分ないため、障がいに加え、皆がとにかく痩せている事も悲しい現実だったそうです。そこで、私にも何かできないかと考え、自分はギターが弾ける、ギターを弾きながら歌を歌って、食料の寄付を受けることができないかと考え、至る所で歌を歌い、食料を集めるうちに有名になり、14歳でスカウト、17歳に日本でデビューとなりました。日本に来て、私には食べ物がある、服もある、家もある、世界にはまともに生活ができない子供たちが何百万人もいる、自分の事ばかり考えるのではなく、まわりの事をよく考えるそんな思いで日本で過ごし、アイドルを卒業してからは、世界の子供たちの病気、飢餓、貧困について考えるようになり、現在では貧困や飢餓地帯の視察や取材を続けて、そこで暮らす子供たちの生活が少しでも潤うよう活動を続けているそうです。実際の活動のお話はアフリカの地域のお話をされました。アフリカの貧困地域では、生まれてくる半数くらいの子供が5歳になる前に亡くなるそうです。亡くなる原因の多くは、不衛生な水による下痢、幼い子供は下痢が続くとすぐ脱水症状になり、薬も無く、当然医者も無い、手の施しようも無く亡くなります。

その様な地域では多産多死、たくさん子供は生まれるが、たくさん亡くなります。日本ではほとんどの家庭の子供は普通に育つものと考えますが、アフリカの貧困の地帯では、たくさん亡くなるので、たくさん子供を産もうとする、日本では考えられない出産の状況になっているとの事です。他にも飢餓地帯での、こぼれた麦の粒を砂ごと食べてしまう子供たちの話や、紛争地域では10歳前後の子供たちが武器を持ち、戦場に向かう話、宗教が違う、民族が違う、それにより戦争が起こる、まだまだ平和には程遠い地域の話そんな現実を沢山見てきたアグネスさんのお話は、ニュースで見る聞く話と違い、大変自分もショックを受けました。しかし文化が違うから世界は興味深いところが沢山ある、面白いところもある、世界の人々は、本当は平和を愛しています。世界が友好に繋がる事を願っています。最後に、中国での天国と地獄のたとえ話をされました。天国と地獄にそれぞれ大きな丸テーブルがありその真ん中に食べ物が乗っています。テーブルには長い箸があ

り、地獄の丸テーブルでは、皆が長い箸で食べ物を取るのですが、箸が長すぎて、うまく口に運ぶ事ができず、折ってしまい、次にテーブルの食料を取ろうとすると今度は箸がとどかず、挙句の果てには皆がテーブルの上になり、手つかみになり、食べ物の奪い合いで醜い争いになってしまう。天国では、それぞれが長い箸で食べ物を取り、近くの人口にそれ運び、またその人はまた近くの人口に運ぶ、穏やかな食事となります。これが、自分の事ばかり考えるのではなく、まわりの事もよく考えるアグネスさんが子供の頃からいつも心に思っている言葉だそうです。RI 会長代理が最後にお話されたアフリカのことわざも印象に残っています。「早く行きたければ、一人で行け、遠くへ行きたければ、みんなで行け」野生の動物がいる、荒野のアフリカのならでは言葉です。

#### ◆IGMの報告 報告者：猿渡豊

日時：8月21日（火）18：30

場所：丸しん ホスト：福田春彦

リーダー：林隆一 R情報：藤井淳

義務出席者：早川力・酒向徳享・山田一成

特別出席者：猿渡豊・塚原清文

#### ◆IGMの報告 報告者：古田貴巳

日時：10月15日（月）18：30

場所：しょうりゅう関店 ホスト：岩倉宏幸

リーダー：堀部哲夫 R情報：今峰徹

義務出席者：清水公男・古田貴巳・加藤照彦

特別出席者：後藤信介・大澤竜一

山谷庸二

#### ◆幹事報告

◎例会終了後『理事、役員会』開催

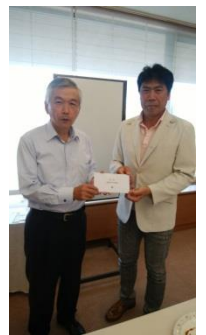
#### ◆10月のゴルフ会

日時：10月17日（水）

場所：岐阜関カントリー倶楽部

優勝：東谷好司さん

準優勝：土屋佳久さん



次例会のご案内 10月30日（火）12：30

「平成30年豪雨災害の検証報告」

関市 危機管理課 課長 波多野一人様

担当：会長・幹事

\*\*\*\*\*

例会：毎週火曜日 12：30

例会場：岐阜県関市本町6-20 大垣共立銀行関支店2F

事務局：岐阜県関市平和通7-10-25 アメリカ2F